

高校選抜大会

テニス

(21日・博多の森テニス競技場)
 ▼男子団体1回戦
 松商学園 4-1 甲南
 (兵庫)

高校選抜大会

テニス

(22日・博多の森テニス競技場)
 ▼男子団体2回戦
 松商学園 5-0 北海道科学大高
 ▼女子団体2回戦
 松商学園 4-1 京都外大西
 (京都)

松商 24年ぶり4強

女子団体

高校選抜大会

テニス

日、福岡市博多の森テニス競技場などで行い、女子団体の松商学園は準々決勝で沖繩尚学を3-1で下し、1997年以来24年ぶりとなる4強入り



テニスの第43回全国選抜高校大会第3日は23

テニス女子団体 24年ぶりのベスト4
 進出に貢献した松商学園の渡辺望乃

を果たした。男子団体の松商学園は3回戦で敗退。
 女子の松商学園は初の決勝進出を懸けて、24日の準決勝で四日市商(三重)と対戦する。
 ▼男子団体3回戦
 新田 3-1 松商学園 (愛媛)
 ▼女子団体3回戦
 松商学園 3-0 北陸学院 (石川)
 ▼同種々決勝
 松商学園 3-1 沖繩尚学 (沖繩)

松商 決勝進出逃す

女子団体

高校選抜大会

テニス

テニスの第43回全国選抜高校大会第4日は24日、福岡市博多の森テニス競技場などで行い、女子団体の松商学園は第1シードの四日市商に敗れ、目標の優勝には届かなかった。それでも山田監督は「持てる力を出してくれた」と、

24年ぶり4強 夏に雪辱期す

初の決勝進出を目指したテニス女子団体の松商学園は第1シードの四日市商に敗れ、目標の優勝には届かなかった。それでも山田監督は「持てる力を出してくれた」と、

決勝進出を果たした松商学園は四日市商(三重)に1-3で敗れ、初の決勝進出はならなかった。

1997年以來の4強入りを果たした選手たちをたたえた。

日本ジュニアランキング18歳以下シングルス部門1位の中山、第2シシングルス1年生砂田を軸に、高い総合力で勝ち進んだ。だが、準決勝は今秋の三重団体に向けて強化が進む四日市商に力負けした。

テニス女子団体準決勝 第1シングルス奪った松商学園の中山友里



24年前に4強入りした当時の主将を務めた小坂(旧姓長沢)朋美さんの長女で、第1ダブルスに出場した小坂仁夢は「お母さんと同じベスト4に入れたのはうれしいけれど、それだけじゃ満足できない」ときっぱり。主将の中山は「ベスト4で悔しいと思えるチームになつてほしい」と口にし、8月に松本市で開催が予定されるインターハイで「絶対優勝したい」と巻き返しを期した。

テニス女子単

松商・中山3位

テニスの女子シングルスは、中山友里、松商学園が準決勝で中島玲亜(岡山学芸館)に敗れて3位。中山は8月に韓国で行われる第29回日・韓・中ジュニア交流競技会の代表に選ばれた。

テニス

(26日・博多の森テニス競技場)
 ▼男子シングルス決勝
 田中 6-3 高 (神奈川県)
 付 6-2 西 (岡山県)
 ▼女子シングルス準決勝
 中島 玲亜 3-6 中山 友里 (岡山学芸館)
 山学芸館 6-4 (松商学園)
 ▼同決勝
 五十嵐 4-6 中 (岡山県)
 (三重) 4-4 山学芸館 (三)